

令和2年度

温暖化防止にみんなで取り組む

従来編

「福島議定書」事業

(事業所版)

参加者募集のお知らせ

「福島議定書」事業は、事業所の皆様が、自らの目標を定めて地球温暖化対策の実施を知事と「議定書」として取り交わし、取り組んでいただく事業です。

※令和元年度は、約200事業者(約1,700事業所)に参加いただきました!

地球温暖化防止のための皆様へのメッセージ



地球温暖化に関する様々な課題を解決するためには、私たち一人一人が暮らしや企業活動の中で、省資源・省エネルギーなど温室効果ガスの排出削減を意識して、行動していくことが重要です。

福島県では、事業所の皆様の自主的な地球温暖化対策を推進するため、「福島議定書」事業を実施しています。

これまで、様々な業種、規模の事業所に御参加いただき、設定した目標達成に向けて、創意工夫をこらした素晴らしい取組を実践していただいております。

かけがえない地球の未来、そして私たちのふるさと「福島県」が美しく豊かであり続けるよう、「福島議定書」事業の輪を更に広げ、共に地球温暖化対策に取り組んでいきましょう。

令和2年4月 福島県知事 内堀雅雄



福島県の地球環境保全のキャラクター「エコたん」

対象 地球温暖化対策に取り組む意思があり下記の取組が実施できる県内事業所(業種・規模不問)

取組内容と申し込み分野(3つから1つ以上を選択ください。)

取組内容	期待される内容	お申し込み分野
ゼロエミッション、節電・節水などの省資源・省エネルギー活動	二酸化炭素の排出量削減による地球温暖化緩和への貢献	1.緩和分野
建物への遮熱施工、風水害対策、熱中症予防製品の開発など	被害防止軽減や新規ビジネスによる気候変動適応への貢献	2.適応分野 新設
プラスチックごみ対策	社会の重点的な環境関心事への迅速な対応	3.重点分野 新設

参加のメリット

参加事業所として広報します!

「福島議定書」参加事業所として広報媒体やイベントなどで広報します。

優良な取組事業所を表彰します!

取組結果を報告いただき来年2月に表彰いたします。



アドバイザー無料派遣が利用できます!

エコドライブ・省エネについて専門家を派遣します。

省エネ設備補助に応募できます!

中小企業の皆様が対象に省エネ設備の設置等を補助する県の制度に応募できます。

参加申込・
問い合わせ先

福島県庁 環境共生課

電話 024-521-7813 FAX 024-521-7927

E-mail giteisyo@pref.fukushima.lg.jp

募集期間

8月31日(月)まで

対象

地球温暖化対策に取り組む意思があり、緩和・適応・重点（今年度はプラスチックごみ対策）の分野から1つ以上の取組が実施できる県内事業所（業種・規模不問）

スケジュール

■参加申込（4月1日～8月31日）

- 参加申込書（様式1）を提出してください。
参加申込いただいた事業所に、県が「福島議定書」を発行します。
- 事業所の状況に合わせて、登録する部門を選択してください。

部門	例
オフィス・店舗等	●事務所 ●金融機関 ●スーパー ●卸売、小売業 ●サービス業 ●飲食店 ●医療機関、福祉施設 ●大学 等
製造業等	●製造業 ●電力・ガス ●印刷業 等
運輸・設備業・その他	●運輸、交通 ●廃棄物処理業 ●設備点検業 ●建設業 等 ●その他、上の2つに属さないもの

※部門の分類は、日本標準産業分類による分類と同一ではありません。

- 取組分野の目標を記入ください。
- 省エネアドバイザーの派遣を希望する事業所は緩和分野への取組をお願いします。



「福島議定書」イメージ

■取組実施（5月～10月より2～6ヶ月を選択）

- 地球温暖化対策を決め、取組を実施してください。
取組内容については、本パンフレットの取組事例を参考に御覧ください。

■結果報告（7月1日～11月29日）

- 取組結果報告書（様式2）を提出してください。
次年度の参加継続の意思を確認する項目もありますので、御注意ください。
- 緩和分野で二酸化炭素の排出量削減目標を達成した事業所に、「認定証」を交付します。



■表彰式（2月予定）

取組の優秀な事業所を表彰します。

- 最優秀賞、優秀賞（部門毎の表彰）
- 団体部門賞（代表事業所が取りまとめて報告する場合に対象）
- 奨励賞（部門・分野を問わずに選考）
- 分野賞（取組分野毎の表彰）

※表彰事業所の選考は、11月30日までに報告書の提出がなされた事業所を対象として行います。期日までの提出をお願いします。

その他の県事業の紹介

地域まるごと省エネ推進事業（事業者向け省エネ対策推進事業）

- ◆ 県では、地域ぐるみでの省エネを推進するため、県内の中小企業の皆を対象に、省エネ設備の導入・更新に係る費用の一部を助成します。
- ◆ 補助対象設備は、LED照明などであり、省エネアドバイザーの診断を受けることを要件としております。

詳しくは、下記にお問い合わせください

環境共生課 温暖化対策担当

電話 024-521-7813

メール ontai@pref.fukushima.lg.jp

申込期限

7月31日(金)

- ◆ 補助対象設備
 - ・高効率照明（LED照明）
 - ・空調設備
 - ・電気冷蔵庫・電気冷凍庫
 - ・BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）
- ◆ 補助率 1/3以内
- ◆ 補助額（上限額） 80万（BEMS併設は100万円）
※補助率・補助額は一定の要件での優遇制度あり

地球温暖化の緩和、気候変動への適応とは

福島県が実施した気候変動予測では2090年頃の県内の年間平均気温は1980～2000年に比べ以下のように予測されています。

- 温室効果ガスの排出削減などに最大限努力した場合 +1.9℃
- 削減努力を全くしない場合 +5.3℃

福島県 温暖化予測 検索

温室効果ガス排出量の削減による
温度上昇を低く抑える取組

緩和

気候変動による悪影響を
抑える取組

適応

主な取組事例

地球温暖化を緩和するため、二酸化炭素の排出量削減につながる省資源・省エネルギーの取組及び関連する地域社会貢献活動

緩和分野

節電

- 冷暖房の温度調節
- 電気はこまめにスイッチ・オフ
- 省エネ器具の使用

節水

- 水道使用量の定期的な点検
- 節水器具の使用
- 蛇口をこまめに閉める

使用燃料の削減

- 自動車使用における省エネ
- 設備の省エネ

温暖化対策の取組意識向上のための工夫

- 地球温暖化担当部署（者）の設置
- セミナーやシンポジウムへの参加

職場交通マネジメント（クルマ通勤からの転換）

- 通勤手段転換等の呼びかけ
- 通勤制度の見直し

ゼロエミッション（廃棄物ゼロ）

- オフィスゴミゼロ
- 廃棄物の再利用

二酸化炭素の排出量が少ない電力への切替

- 再生可能エネルギーの導入
- 太陽光発電、燃料電池など創エネルギーの導入

社会貢献活動

- 環境教育の取組
- 環境保全活動

適応分野

気候変動に適応するため、風水害等の被害の防止・軽減とともに、適応をビジネス機会と捉えた企業活動及び関連する地域社会貢献活動

暑さ対策

- 熱中症ゼロの取組
- 遮熱塗装・断熱施工

風水害等の被害の防止・軽減

- ゲリラ豪雨に対策
- 災害時の事業継続

適応をビジネス機会と捉えた企業活動

- 熱中症予防対策
- 風水害対策

社会貢献活動

- 温暖化適応の普及啓発
- 地域の防災活動への協力

重点分野

社会的関心度の高い環境に関する事項である「プラスチックごみ対策」に対応するため、企業で実施している取組及び関連する地域社会貢献活動

対策例

- プラスチック製品から置き換え
- プラスチック製品の3R

社会貢献活動

- 環境保全活動
- マイボトル・マイバッグの推進

広報活動

参加いただいた事業所を「福島議定書」参加事業所として広報します。

- ショッピングモール等でのパネル展示
- パンフレット・ホームページでの参加事業所一覧の掲載



優良取組事例事業所

令和元年度最優秀賞

「福島議定書」事業
事業所版
取組内容の
ご紹介

オフィス・店舗等部門（従来編）

富士ゼロックス福島株式会社



「節電」をはじめとする各種啓発ポスターの無料配布



二酸化炭素の排出量削減に向けた取組内容

削減	<ul style="list-style-type: none"> 業務用紙の両面印刷の徹底（100%） プリンタの電源オフの実施 プリンタの定期的なメンテナンス プリンタの定期的なメンテナンス プリンタの定期的なメンテナンス
削減	<ul style="list-style-type: none"> 照明の点検・清掃の実施 照明の点検・清掃の実施 照明の点検・清掃の実施 照明の点検・清掃の実施 照明の点検・清掃の実施
削減	<ul style="list-style-type: none"> 空調の点検・清掃の実施 空調の点検・清掃の実施 空調の点検・清掃の実施 空調の点検・清掃の実施 空調の点検・清掃の実施
削減	<ul style="list-style-type: none"> PCの電源オフの実施 PCの電源オフの実施 PCの電源オフの実施 PCの電源オフの実施 PCの電源オフの実施
削減	<ul style="list-style-type: none"> 空調の点検・清掃の実施 空調の点検・清掃の実施 空調の点検・清掃の実施 空調の点検・清掃の実施 空調の点検・清掃の実施

EMSレビューによる情報共有



社会貢献活動



令和元年度最優秀賞

「福島議定書」事業
事業所版
取組内容の
ご紹介

製造業等部門（従来編）

アルパインマニファクチャリング株式会社



アルパインマニファクチャリング株式会社

アルパインマニファクチャリング(株)はアルプスアルパイン(株)グループの一員として環境活動推進に取り組んでいます。



各節電取組み

★設備台数削減（9台→6台）★
電気基板に部品を装着する設備を集約化（1フロア化）して台数を3台削減しました。

変更前

基板実装設備⑨	基板実装設備⑤
基板実装設備⑧	基板実装設備④
基板実装設備⑦	基板実装設備③
	基板実装設備②
	基板実装設備①

変更後

基板実装設備⑥
基板実装設備⑤
基板実装設備④
基板実装設備③
基板実装設備②
基板実装設備①

★3工場の火災報知器ランプのLED化★
消費電力削減
照度向上による火災報知器の認識向上

比較しやすいように、キャップを外して撮影しています。

ランプ → LED

各節電取組み

★遮熱塗装★
3号棟屋上に遮熱塗装を施工しました。

3号棟屋上（斜線部）に遮熱塗装を施工しました。

遮熱塗装施工状況

★外灯LED化★
工場の外灯をLED化し消費電力削減

設置したLED外灯

環境意識向上取組み

★環境活動実施状況掲示★
環境活動実施状況を四半期ごとに食堂に掲示し、従業員にアピール

また、エコチャレンジへの呼びかけを行いました。

★エコチャレンジへの参加★
みんなでエコチャレンジへ参加
全社員へ配布しました

応募のあったのはがきは、会社でまとめて郵送しました。



「福島県定書」事業
事業所別
取組内容の
ご紹介

運輸・設備業・その他部門（従来編）

株式会社タイセークリーン

会社：環境理念

株式会社タイセークリーンは、清掃業・廃棄物処理業を通し、地域社会に貢献する企業としての使命に立ち、「環境を大切に」をモットーに、あらゆる事業活動において地球環境の保全に貢献していきます。

1. 二酸化炭素の排出量削減に向けた取組

節電

- ・夏28度、冬22度の温度設定
- ・電気はこまめにスイッチオフ
- ・パソコンの省エネモード設定
- ・LED照明への更新（済）
- ・省エネエアコンへの更新（済）



使用燃料削減

- ・省エネドライブの講習会実施
- ・建設用重機における省エネ運転の実施
- ・効率的な運行計画書の作成

節水

- ・水道使用量の定期的な点検
- ・節水器具の使用
- ・蛇口をこまめに閉める
- ・人感タイプの蛇口の設置
- ・雨水の利用

意識向上

- ・エコアクション21を認証取得して、会社一体となって地球温暖化防止対策を実施
- ・エコアクション21の事務局が、地球温暖化防止対策に係る縦・横のコミュニケーションを行っている。



2. 適応分野の取組結果

暑さ対策

- ・熱中症ゼロの取組として、こまめな水分補給及び休憩を実施
- ・本社及び事業場の遮熱塗料及び断熱施工の実施

風水害等の被害対策

- ・ゲリラ豪雨に対する対策及び災害時の事業継続対策を想定した対応手順書を定め、定期的に訓練を実施している。また、必要に応じて改訂している。

適応をビジネス機会と捉えた企業活動

事業計画を検討する際の前提条件として、課題とチャンスを整理して検討しているが、上記の暑さ対策と風水害の被害対策に加え、マイクロプラスチックの拡散問題を念頭に、廃プラスチック類の再資源化率の向上を今後の企業活動の柱に上げている。

関連する社会貢献活動

- ・温暖化対策の普及啓発活動の一環として、エコアクション21環境活動レポートを作成し公開している。
- ・地域の防災活動への協力として、郡山市と防災協力協定を締結している。
- ・県及び市が関与する猪苗代湖清掃活動にボランティアとして、積極的に参加している。

3. 重要分野（プラスチックごみ対策）取組結果

プラスチック製品の3R

- ・有効利用を図るべく、廃プラスチック類の分別選別の精度を上げ、再資源化率が向上した。
- ・また、廃ペットボトルの再原料化率を上げるべく、手作業ではあるがキャップの分別、化粧フィルムの除去等を行い、再原料化率の向上がされている。



「福島県定書」事業
事業所別
取組内容の
ご紹介

団体部門（従来編）

コープふくしま（みやぎ生活協同組合）



1. 省エネの取り組み

- 高効率の冷凍冷蔵設備の導入
- 冷房、暖房の空調温度の管理
- 電気のデマンドコントロール



2. 再生可能エネルギーの利用

- 太陽光発電設備の導入
- 再生可能エネルギー利用のポスター



3. ごみの分別リサイクルの取り組み

- 食品トレイ、紙パック、アルミ缶、スチール缶の回収
- 古紙回収



4. レジ袋削減、マイバック持参の推進



5. クールシェアスポット、ウォームシェアスポットの登録



「福島議定書」事業 参加申込書

【継続参加の事業所様へ】

下記2～7に変更がある場合のみ提出ください。
8については、取組結果報告書に記載ください。

1	提出日	月 日		本申込書を提出する月日を記載してください。
2	事業所名	「福島議定書」の事業所名として記載します。 変更が生じた場合、都度ご連絡願います。		
3	代表者	職名	代表者の職名・氏名を記載してください。	
		氏名	「福島議定書」の代表者名として記載します。	
4	住所	〒 - 事業所の代表住所を記載してください。		
5	担当者	部署	担当者の所属部署・職名・氏名を記載してください (県からの発送物は、担当者宛てに郵送いたします)。	
		職名		
		ふりがな		
		氏名	〒 - 担当者の勤務する事業所の住所を記載してください。 上記代表住所と同じ場合は、「同上」と記載してください。	
		住所		
		電話番号	県からの連絡については、可能な限りメールを使用 して行います。	
		FAX番号		
E-mailアドレス				
6	登録部門	オフィス・店舗等部門	登録する部門を選んで、 いずれか1つに「○」を記載してください。	
		製造業等部門		
		運輸・設備業・その他部門		
7	公表の可否	事業所名について、県の各種広報媒体での広報を 希望しない場合は「×」を記載してください。		
8	取組分野	いずれか1つ以上の取組分野を選択し「○」を付け、目標を記入ください。		
		緩和分野(CO ₂ 排出削減)		<ul style="list-style-type: none"> ● 基準年度を、平成29・30・令和元年度から選択 してください。 ● 基準年度に対する当該年度のCO₂排出削減目標 量(%)を記入してください(0%以上)。
		削減目標	基準年度 平成・令和 年度 ----- 削減目標 %	
		適応分野(気候変動適応策)		<ul style="list-style-type: none"> ● 課題に対する対策または目標を設定してください。 記入例 「(課題/想定されるリスク)なので、○○する。」 <ul style="list-style-type: none"> ● 猛暑が想定されるので、熱中症ゼロを目指す。 ● ゲリラ豪雨が予想されるので、構内の排水路の保 全に努める。
貴事業所が考える課題や防止・軽減を目指すリスク (○○なので、▲▲が想定されるので、) [] 目標または対策(□□する、○○を目指す) []				
重点分野(プラスチックごみ対策)		<ul style="list-style-type: none"> ● 課題に対する対策または目標を設定してください。 記入例 「(課題/想定されるリスク)なので、○○する。」 <ul style="list-style-type: none"> ● プラスチックごみによる海洋汚染が想定されるの で、代替品を使用する。 ● レジ袋の削減のため、マイバック推進運動を行う。 		
貴事業所が考える課題や防止・軽減を目指すリスク (○○なので、▲▲が想定されるので、) [] 目標または対策(□□する、○○を目指す) []				

～このページについては、下記事業の希望がある場合のみ記載してください。～

事業所名	
------	--

「みんなでエコチャレンジ」に参加しましょう！

家庭での省エネ活動を促進する「みんなでエコチャレンジ」に参加して、家庭での地球温暖化対策にも取り組みましょう。参加された方には抽選でプレゼントを贈呈します。
応募用紙を従業員の皆様に配布し、家庭での取組も進めましょう。

希望枚数	枚		
送付先住所	〒		
担当者	所属		氏名

省エネアドバイザーの派遣

- ◆さらなる省エネ対策を希望する事業所の派遣依頼に無料に対応します。
- ◆すぐに実施可能な運用改善を中心とした節電対策をアドバイスします。
- ◆省エネ計画の立案に役立つアドバイスも行います。

<input type="checkbox"/>	派遣を希望します
--------------------------	----------

※希望事業所が多数の場合には、要望に添えない場合があります。
希望事業所へは、派遣に関する資料を送付します。

エコドライブ講習会への講師派遣

- ◆職員にエコドライブを学ばせたい事業所に対し、講師を無料で派遣します。
- ◆「エコドライブ10のすすめ」を中心に、環境と燃費にやさしい運転方法が学べ、事業所のガソリン使用を削減でき、安全運転にもつながります。

<input type="checkbox"/>	派遣を希望します
--------------------------	----------



※希望事業所が多数の場合には、要望に添えない場合があります。
希望事業所へは、派遣に関する資料を送付します。

～エコドライブ10のすすめとは～

- 1 ふんわりアクセル「eスタート」
- 2 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
- 3 減速時は早めにアクセルを離そう
- 4 エアコンの使用は適切に
- 5 ムダなアイドリングはやめよう
- 6 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- 7 タイヤの空気圧から始める点検・整備
- 8 不要な荷物はおろそう
- 9 走行の妨げとなる駐車はやめよう
- 10 自分の燃費を把握しよう

「福島議定書」の発行

<input type="checkbox"/>	新規参加・事業所名等変更があるため「福島議定書」の発送を希望する
--------------------------	----------------------------------

(理由:

)

参加申込書と報告書は取り外してご使用ください。 様式2(従来編)

令和2年度 「福島議定書」事業(従来編) 取組結果報告書

事業所名						
担当者 (※)	部署			職名		
	電話番号			FAX番号		
	E-mail アドレス					公表の 可否

※事業所名以外は、参加申込の記載事項に変更のない場合、記載を省略いただいても構いません。

取組分野(取り組んだ分野に「○」をつけてください)						
1 緩和分野		2 適応分野			3 重点分野 (プラスチックごみ対策)	
取組期間				取組事業所数(※)		
月～	月	5月～10月のなかで、2～6ヶ月 を選択してください。		事業所	複数の場合、事業所名一覧表 (様式任意で、所在市町村名を記 入したものを)添付してください	

※複数の事業所が一体となって取り組んでいる場合は、団体部門の対象となりますので、代表事業所がとりまとめの上記入ください。

1 緩和分野の取組結果

(1)CO₂排出削減量

基準年度			目標削減%	
平成 令和	年度	削減の基準とした年度を平成29・ 30・令和元年度より選択してくだ さい。	%	目標とした基準年度に対する CO ₂ 排出削減量(%)を記載 してください。

ア 事業所における削減量	基準年度			令和2年度			削減量			
	①CO ₂ 排出係数	②使用量	③CO ₂ 排出量 (①×② kg-CO ₂)	④使用量	⑤CO ₂ 排出量 (①×④ kg-CO ₂)	使用削減量 (②-④)	CO ₂ 排出削減量 (③-⑤ kg-CO ₂)			
電気 (kWh)	0.53 ★1		0		0	0	0			
新電力 (kWh)	★2		0		0					
水道 (m ³)	0.54		0		0	0	0			
ガソリン (ℓ)	2.3		0		0	0	0			
軽油 (ℓ)	2.5		0		0	0	0			
灯油 (ℓ)	2.6		0		0	0	0			
A重油 (ℓ)	2.7		0		0	0	0			
LPガス (m ³)	6.6		0		0	0	0			
都市ガス (m ³)	2.2		0		0	0	0			
その他			0		0	0	0			
合計	-	-	A	0	-	B	0	-	C	0

★1 東北電力のみを使用している場合は1行目のみ記入してください。

★2 環境省HPの「電気事業者別排出係数の調整後排出係数」記入してください。

データがない場合は、参考値として「0.53」を記入してください。

※記載のない燃料を使用している場合には、「その他」欄に記入してください。

※基準年度と取組年度の事業所数が異なる場合には、参考として基準年度の事業所数を記入してください。

※製造業の事業所においては、原単位(生産量当たりの排出量)による報告でも可とします。

削減率 C/A×100		%
----------------	--	---

令和2年度 「福島議定書」(従来編) 取組結果報告書

事業所名	
------	--

※実施した項目を記載してください。記入欄が不足する場合は、任意の様式に記入の上、添付してください。(資料添付可)

イ 職場交通マネジメント(車通勤からの転換)による削減量

取組人数	↓ 下式により1人あたりを計算し合計 →	削減量(kg-CO ₂)
人		

一人あたりのCO₂排出量削減は下式とおり。

$$\text{通勤距離 (km)} \times \text{車以外で通勤した日数} \div 10 \text{ (km/リットル)} \times 2.3 \text{ (kg/リットル)}$$

*ガソリンのCO₂排出係数: 2.3 (kg/リットル)、
自動車の標準的な燃費: 10 (km/リットル) とする

計算例

従業員	通勤距離 [往復](km)	クルマ通勤をしなかった日数							削減量(kg - CO ₂)
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	
〇〇	15	4	6	12	9	2	0	33	15×33÷10×2.3=114kg

(2)CO₂排出量削減に向けた取組内容

(今年度からの新規取組には、下線を付けてください)

節電	
節水	
意識向上	
使用燃料削減	
職場交通マネジメント	
ゼロエミッション	
関連する社会貢献活動	
その他独自取組	

2 適応分野の取組結果 (今年度からの新規取組には、下線を付けてください)

設定目標	
暑さ対策	
風水害等の被害対策	
適応をビジネス機会と捉えた企業活動	
その他独自取組	

3 重点分野の取組結果 (今年度からの新規取組には、下線を付けてください)

設定目標	
プラスチック製品からの置き換え	
プラスチック製品の3R	
その他独自取組	

●「みんなでエコチャレンジ」の参加状況

応募用紙配布枚数

枚

●次年度の参加について、参加継続を希望しない場合、下のチェックボックスのいずれかに☑してください。

次年度の参加は検討中 次年度の参加継続を希望しない



「福島議定書」事業参加事業所の皆様



令和元年度従来編 オフィス・店舗等部門

★★★★	富士ゼロックス福島株式会社	最優秀賞	★★★★	日本郵便株式会社 東北支社
	株式会社福島マツダ			株式会社みらい会計
★★	株式会社ペスコ 福島事務所		★★★★	公立大学法人 会津大学
★★★★	株式会社東邦銀行		★★★★	国立大学法人 福島大学
★★	株式会社ダイエー		★★★★	株式会社リオン・ドールコーポレーション
	公益財団法人 湯浅報恩会寿泉堂香久山病院		★★	東北グリーン運輸株式会社
★★	株式会社二嘉組		★★	ゼビオ株式会社
★★	株式会社蔭山工務店		★★★★	株式会社有明
★★★★	福島県土地改良事業団体連合会			福島さくら農業協同組合
★★	福島トヨペット株式会社		★★★★	東西しらかわ農業協同組合
★★	寿建設株式会社			ラトブ
★★★★	株式会社東日路政コンサルタント		★★★★	陸奥テックコンサルタント株式会社
★★★★	郡山女子大学	優秀賞		日本精測株式会社 セレッソよねだい
★★★★	郡山女子大学短期大学部	優秀賞		ヘアルーム友
★★★★	公益社団法人福島県トラック協会		★★	ベスト学院株式会社
	北日本電線株式会社 福島支社			有限会社鐵扇屋
★★	株式会社相双環境整備センター	分野賞		アティ郡山
	株式会社地質基礎			鴻池・前田・西武・株木特定建設工事共同企業体
★★★★	株式会社インフォメーション・ネットワーク福島			特定廃棄物セメント固型化处理業務工事事務所
	株式会社 凜			滝口木材株式会社
★★★★	須賀川瓦斯株式会社 本社			株式会社磐梯園
	喜久田町商工会			有限会社 郡山みづほライスセンター
★★	株式会社トーカン			株式会社古川工務店
★★★★	株式会社福島民報社			福交整備株式会社
	社会医療法人福島厚生会 福島第一病院			株式会社 小林 ecoショップコバヤシ
	社会医療法人福島厚生会 介護付有料老人ホーム シャローム			株式会社共栄ブレーン
★★★★	会津大学短期大学部			夢みなみ農業協同組合
★★★★	いわき信用組合			信夫木材通商株式会社
	株式会社ユアテック福島支社		★★	桑折町役場
★★★★	キョウワプロテック株式会社			東北電力株式会社 原町火力発電所
★★	株式会社ラジオ福島		★	株式会社ノウチ工業
★★★★	コープふくしま (みやぎ生活協同組合)	団体部門賞	★	金山町商工会
★★★★	会津信用金庫		★	有限会社くん太郎
★★★★	郡山信用金庫		★	医療法人 清風会 吉成内科
★★★★	白河信用金庫		★	社会福祉法人 のびのび福祉会 のびのび保育園
★★★★	須賀川信用金庫		★	有限会社元湯甲子温泉
★★★★	ひまわり信用金庫		★	ひまわり
★★★★	二本松信用金庫		★	有限会社佐藤商会
★★★★	福島信用金庫		★	株式会社マルト商事
	渡富建設株式会社		★	生活協同組合 コープあいづ
	社会福祉法人けやきの村		★	生活協同組合 パルスシステム福島
★★	二本松商工会議所		★	一般社団法人いわき労働基準協会
★★★★	株式会社テレビユー福島		★	株式会社マルベリィ
★★★★	相馬共同火力発電株式会社		★	宮本自動車工業株式会社
★★	一般財団法人 温知会 会津中央病院		★	社会福祉法人南会津会 特別養護老人ホーム 只見ホーム
★★	株式会社 大東銀行		★	有限会社すずき屋 (スズキヤ薬局)
★★	福島県農業協同組合中央会		★	有限会社ワタナベ
★★★★	株式会社ダイユーエイト		★	バックス情報システム株式会社
	公益財団法人 金森和心会 針生ヶ丘病院		★	和・洋風 大扇
★★★★	常磐火力産業株式会社		★	下郷町森林組合
	東京電力ホールディングス株式会社 福島第二原子力発電所		★	サッポロビール株式会社東北本部南東北支社
★★	福島県信用保証協会			

令和元年度従来編 製造業等部門

★★★★	藤寿産業株式会社	★★★★	竹松工業株式会社 須賀川工場	分野賞
★★	会津パッケージ株式会社	★★★★	大同化工株式会社	
★★★★	株式会社シーズ	★★★★	株式会社 日ピス福島製造所	
★★	株式会社山川印刷所		石橋工業株式会社	
★★★★	大同信号株式会社浅川事業所		株式会社いわき印刷企画センター	
	株式会社やま陶		株式会社グリーン発電会津	
★★	大同電器株式会社	★	株式会社アダチ・プロテクト	
★★★★	日本工機株式会社 白河製造所	★	有限会社 林シャポー	
★★★★	アルパインマニュファクチャリング株式会社 最優秀賞	★	有限会社安藤木材工業	
	三宝製薬株式会社福島工場	★	株式会社第一印刷	
★★	新日本電工株式会社 郡山工場	★	福島セラミック株式会社	分野賞
★★	マレリ岩代株式会社 優秀賞	★	内池醸造株式会社	
	京セラ株式会社 福島郡山工場	★	北光金属株式会社	
	東芝照明プレジジョン株式会社	★	有限会社福相食品工業	
	豊島硝子株式会社	★	福島タカラ電気工業株式会社 松川工場	
	共栄印刷株式会社	★	東レフィルム加工株式会社 福島工場	
	株式会社 ホクシン	★	株式会社福島ニチアス	
	東京電力パワーグリッド株式会社 浜通り電力所	★	ふたば復興生コン	

令和元年度従来編 運輸・設備業・その他部門

★★★★	山本工業株式会社	★★★★	株式会社ニノテック	
	東北発電工業株式会社 新地支社	★★	株式会社福産建設	
★★	株式会社モンマ	★★★★	東北ポートサービス株式会社 新地営業所	
★★	茨城グリーン有限会社	★★	ビルド商事株式会社	
★★★★	磐城通運株式会社 本社 分野賞	★★★★	泉電設株式会社	
★★★★	磐城通運株式会社 平支店 優秀賞	★★	福島交通株式会社 奨励賞	
★★★★	磐城通運株式会社 小名浜支店	★★	県北清掃環境サービス協業組合	
★★★★	磐城通運株式会社 湯本支店	★★	株式会社福島総合エンジニア	
★★★★	磐城通運株式会社 植田支店	★★★★	一般社団法人 福島市公設地方卸売市場協会	
	磐城通運株式会社 小名浜支店 小名浜製錬営業所		フタバコンサルタント株式会社	
★★	磐城通運株式会社 植田支店 火力営業所	★★★★	合資会社 共立社	
★★★★	大槻電設工業株式会社 分野賞	★★	株式会社東北入谷まちづくり建設	
★★★★	大槻商事株式会社		大槻電気通信株式会社	
★★★★	會津通運株式会社	★★★★	ひめゆり総業株式会社	
★★★★	株式会社渡辺組	★★	株式会社 柳田産業	
★★	安積運輸株式会社		六洋電気株式会社	
★★★★	株式会社北福島タクシー		蓬萊東内科	
★★★★	福島貸切辰巳屋自動車株式会社	★★	株式会社ケーイーティ	
★★★★	株式会社堀川環境セキュリティ 分野賞	★★	福興産業株式会社	
★★★★	株式会社ホームドクター	★★	郡山運送株式会社	
★★★★	水ケアシステム有限会社		株式会社島工業	
★★★★	山川産業有限会社	★	有限会社千葉輸業商会	
★★★★	株式会社タイセークリーン 最優秀賞	★	宇内鉄筋工業株式会社	
★★	東邦興産株式会社	★	采女運輸株式会社	
★★★★	株式会社グリーン商会	★	株式会社海老屋運送	
	ウッドペッカー有限会社	★	株式会社 帝北ロジスティックス倉庫事業部	
	須賀川瓦斯株式会社 LPG供給センター	★★★★	株式会社小野中村	



平成30年度上級編

★★	クラリオン株式会社東北事業所 最優秀賞	★★★★	アルプスアルパイン株式会社 いわき事業所 入賞
★★★★	会津オリンパス株式会社	★★	北芝電機株式会社
★★	公益財団法人 湯浅報恩会 寿泉堂総合病院	★★	小名浜吉野石膏株式会社
★★★★	ユニ・チャームプロダクツ株式会社 Global生産本部 福島工場	★★	会津碍子株式会社
★★	AGCエレクトロニクス株式会社 優秀賞	★★	マレリ福島株式会社
★★	富士通アイソテック株式会社		

令和元年度「福島議定書」表彰式（令和2年2月）



令和元年度は、従来編・上級編合わせて1,705事業所の皆様に取組いただきました。

各事業所から報告いただいた取組結果報告に基づき、審査を行い、取組が優秀な事業所を表彰しました。

● 従来編及び上級編 受賞団体一覧 ●

令和元年度従来編	部門	事業所名
最優秀賞	オフィス・店舗等	富士ゼロックス福島株式会社
	製造業等	アルパインマニュファクチャリング株式会社
	運輸・設備業・その他	株式会社タイセークリーン
優秀賞	オフィス・店舗等	郡山女子大学／郡山女子大学短期大学部
	製造業等	マレリ岩代株式会社
	運輸・設備業・その他	磐城通運株式会社 平支店
団体部門賞		コープふくしま（みやぎ生活協同組合）
奨励賞		福島交通株式会社
分野賞	緩和	株式会社相双環境整備センター
		福島セラミック株式会社
		株式会社堀川環境セキュリティー
	適応	株式会社古川工務店
		竹松工業株式会社 須賀川工場
		磐城通運株式会社 本社
重点	大槻電設工業株式会社	

平成30年度従来編	事業所名
最優秀賞	クラリオン株式会社東北事業所
優秀賞	AGCエレクトロニクス株式会社
入賞	アルプスアルパイン株式会社 いわき事業所

※合計：18団体（表彰式招待団体は、「最優秀賞」・「優秀賞」・「団体部門賞」・「奨励賞」受賞10団体）

福島議定書に関するお問い合わせ・提出先一覧

県庁、地方振興局名	部署	住所	電話	FAX
県 庁	環境共生課	〒960-8670 福島市杉妻町2-16	024-521-7813	521-7927
			メール：giteisyo@pref.fukushima.lg.jp	
県北地方振興局	環境課	〒960-8670 福島市杉妻町2-16	024-521-2721	521-2855
県中地方振興局	環境課	〒963-8540 郡山市麓山1-1-1	024-935-1503	925-9026
県南地方振興局	環境課	〒961-0971 白河市昭和町269	0248-23-1421	23-1507
会津地方振興局	環境課	〒965-8501 会津若松市追手町7-5	0242-29-3912	29-5520
南会津地方振興局	県民環境課	〒967-0004 南会津町田島字根小屋甲4277-1	0241-62-2061	62-5209
相双地方振興局	環境課	〒975-0031 南相馬市原町区錦町1-30	0244-26-1232	26-1120
いわき地方振興局	県民生活課	〒970-8026 いわき市平字梅本15	0246-24-6203	24-6228